

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら



vol. 203通信
H29年7月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

《利用状況 案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア ☆=利用者さん募集中
☆ナイス・デイ (定員 10名)
日 月 火 水 木 金 土
6 8 5 7 6 6 6
☆ナイス・ホーム (定員 21名、現在登録者 16名)
☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 11名)
☆つしま紹介所
☆ナイス・キッズ ~参考にご利用下さい~

※愛宕の家入居者さん大募集♪

《7月行事予定》

10日 外食DAY
18日 ナイス・ホーム
運営推進会議
20日 避難訓練
27日 誕生日会

※上旬：蓮花見

《不定期行事》

天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《教室案内》

・和太鼓 月曜日(年間 35回)

場所：愛西市川淵コミュニティ

・コーラス 水曜日(月 2回)

場所：喫茶てのひら

※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。

各教室月謝制で、定員あり。詳細はお問い合わせ下さい。

《ご案内》

平成 29年 8月 19日(土)
◆愛宕の家家族懇談会
14:00-16:00
◆孟蘭盆経
16:00-17:00
◆夏の宴
17:00~19:30

今年も、夏の宴で、少しでも皆で楽しく過ごせる時間を作りたいと思っています。利用者&家族・事業所・地域の方々等々、お気軽にお越しください♪
別紙にてそれぞれのご案内を同封させていただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。
◆利用者アンケート
同封しますのでご協力ください。7月末までに郵送または、担当スタッフへお渡しください。



七夕の夜に/愛宕の家

先日、愛宕の住人であったKさんが亡くなりました。普段のKさんは穏やかで口数は少ないものの、こちらの問いかけにはいつもニコニコと答えてくださっていた。「私はお酒は全然飲めないけど、甘いものには目がないんだわ〜。」とおやつをあっという間にたいらげていた。そして何と言っても、とても90歳を超えているとは思えないほどの肌艶。すっぴんなのに、お化粧を施しているようにほんのりピンクのほっぺと唇が私たちスタッフにはとって羨ましい限り。

認知症でいろんなことを忘れていた自分が悲しいようで「記憶力には自信があったのにねえ...。」と落ち込んだりもしていた。持病もあり度々体調を崩されたが、持ち前の体力で回復された。この春大きく体調を崩された時は、ご家族も私たちも「もうだめかも...。」と覚悟を決めたが、奇跡の復活といわんばかりの回復ぶりだった。しかし今回はそうはいかなかった。

少し前に七夕の短冊に『お母さんに会いたい』と書いたKさん。七夕の夜、お母さんに会えただろうか？会えると良いな。Kさんのご冥福をお祈りいたします。(K・T)



情報の繋がり/ナイス・ケア

週4回、調理や入浴等で訪問させていただいていたYさんのケアマネさんより、6月はじめ、「Yさんが腸閉塞のため入院された」と連絡がありました。『昨日のサービス時は特に変わった事はなかったのに...、どうして？腸閉塞？何で？』思いが巡りました。

少し前までは、Yさん宅へ訪問すると「今日は下痢だ」「便秘だ」と、ご本人から体調の事を話され、それはヘルパー間での情報共有となっていました。ところが、最近は排便の事は話されず、「歳だし、動かないから食べれなくなってきた」と言われる事が多くありました。実際、調理したものが残っていることもあり、その言葉、その状況をそのままに受け止めていました。「もし、食事と排泄を関連付けて考えていたら」「もし、ヘルパーから排泄の事を尋ねていたら...」「もし、ヘルパーだけでなく、他の職種とも情報共有が出来ていたら」そんな事が頭を巡り、もっと早くに異変に気付けたか、あるいは、結果が変わっていた可能性があったのではないかと思います。

今回の事で、情報を誰にどのように伝えるべきか、また、その情報を的確な職種に繋ぐことの難しさと重要性を実感しました。今はYさんが、1日も早く元気な顔を見せて頂きたいと願っています。(K・N)

ナイス・デイは古かった！？/ナイス・デイ

今年度、私は僭越ながら、「通所介護連絡協議会」の幹事長を務めさせて頂いている。市内で30近くある通所介護事業所の中から、設立の古い順にこの大役がまわってくる。先日、今年度第1回目の「通所介護連絡協議会」が行われた際、駐車場で『どちらの事業所ですか？』と声をかけられた。「愛宕のナイス・デイです。」と答えると、『あ〜ナイス・デイさんは古いですね』と言われた。私が知らないだけで、「ナイス・デイ」はみなさんに知っていただいているんだと思った。何百年も続いているわけではないが(笑)、「ナイス・デイ」はたくさんある中の市内のデイサービスの中で3番目に古い事業所である事が判明した。



「先代が築き上げた”ナイス・デイ”の伝統は守られているのだからか??」と帰り際の何気ない一言ではあったが、ふと我に返り、不安がよぎった。私が「ナイス・デイ」に携わって8年間、たくさんの方々に出会い、様々な課題に遭遇してきたが、一つ一つ向き合い乗り越えてきたつもりだ。過去もまた同様だったと思う。そんな歴史があり、信用を裏切らないナイス・デイをこれからも作り上げていきたいと感じた1日だった。(M・O)

声かけ一つ/ナイス・ホーム

5月末から関わらせて頂く事になったYさん。入院前は一人で留守番をしてみましたが、入院中に認知症が進んでしまった事と、歩行時にふらつきがあり、転倒の危険が高いため、退院時にはとても一人で留守番する事は出来ない状態。そこで小規模の制度で通いの時間に融通を利かせ、一人で過ごす時間をなくす事で在宅生活を再スタート。

しかし、いざ在宅に戻ると...。夜間は眠れず家の中をウロウロ。物を移動したり、座布団カバーをはがしたり...。そして朝方やっと夢の中へ...。「眠れなくて困りますわ...。」とご家族。

通いの場では、思いつけばすぐ行動。「息子がお腹を空かせとるでご飯の仕度せにゃ!」「家にかえらにゃ!!」と、思うがままにフロア内を歩かれます。でも、おぼつかない足取りに私たちスタッフはヒヤヒヤ。「何処行くの??」と、立ち上がるYさんに声をかけ傍に寄ります。ふらついたら支えられるように。

ある時、「みんなが『何処行くの?』って私に言うてる」とYさんが困ったような悲しいような表情で呟かれ、ハッとしました。何処に行こうがYさんの勝手です。いちいち言わなくちゃいけない義理はない!そうです。私たちは知らない間にYさんにいらぬストレスを与えてしまっていたのかもしれない。

Yさんは今、何が気になっているのか、どうしたいのかを察知して寄り添えなければ私たちが一緒にいる意味がありません。

家事や運動をして身体を動かすと認知症の予防になると言われています。反対にストレスが大きくなると、進んでしまうとも聞きます。

“声かけ”、されど“声かけ”です。その一言の重みを再確認。(I・S)



人に伝える難しさ/打太鼓

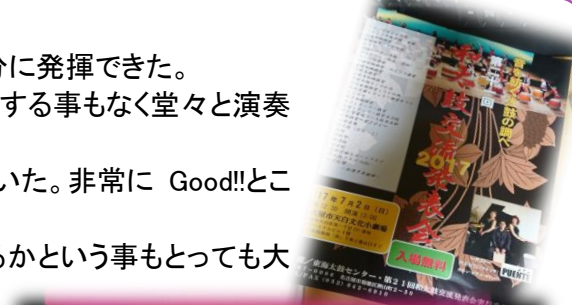
7月2日(日)年に一度の大舞台、「和太鼓交流会」(名古屋)に参加した。どのメンバーも持っている力を存分に発揮できた。(良いのか悪いのかは別として不思議とうちのメンバー、年に一回の大きな舞台にもかかわらず、毎回緊張する事もなく堂々と演奏できるのである。ホントに頼もしい??)

さて、終わった後に、撮ったビデオで一人反省会。細かいところはさて置き、とって一生懸命太鼓が打っていた。非常に Good!!ところが、何度も何度も繰り返し見ていたら、『あれっお客さんを巻き込めていない...。』

自分達が気持ちよく打ち切るのも大事!でも見ている人にどう伝えるか、どう伝わるかという事もとても大事!

今回は、完全に私の指導不足。曲目の中での見せ所、伝え所、その方法、そしてその効果、全てメンバーにきちんと伝えられていなかった。どんな場面でも見ている人(相手)に伝えるという事はとても難しい。でも、より深く人の心に届く演奏とはこういうものだという事をメンバーが分かっていたら、相手の心を震わせる事は出来ない。私自身が意識改革をせねば!!

よし、来年は曲選びの時点からメンバーを巻き込んで、今年以上に観客の心に響く演奏をするぞ!目指すは、スタンディングオベーション!!(R・W)



和太鼓交流発表会

介護プロフェッショナルキャリア段位制 度進行状況

《段位取得者》

1期生&2期生&3期生4期生(11名)

《現在、技術評価中》(3名)

《編集後記》

今月の通信は“気づき”“伝える”などの内容がいくつかあったなという印象。大事、だけど難しいところがいっぱいあるから、みんなが、いつも考えてぶち当たる課題だと感じました。日々勉強、進歩できるようにと思っています。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

7月の発送部数 96部